

地域活動を応援する

地域のわ通信

R5年5月
NO.85

「第30回横浜環境活動賞」市民の部で大賞！ 砂田川水辺愛護会

砂田川は、神奈川区菅田町の街中を流れる鶴見川の支流です。その川をきれいにし、環境を守る活動が続ける“砂田川水辺愛護会”が、今年度の横浜環境活動賞・市民の部で【大賞】を受賞しました。

今回は受賞を祝い、活動の紹介とそこに込める想いを伝えます。

過去の「地域のわ通信」はこちらをご覧ください。



▲「砂田川水辺愛護会」の会員のみなさん

■ 砂田川は菅田の宝！！

今年で30回目を迎えた「横浜環境活動賞」。地域でさまざまな環境活動を積極的に展開している市民、企業などに贈られています。

この記念すべき回に、市民の部で“砂田川水辺愛護会”（以下、水辺愛護会）が、最も顕著な活動を行った1団体に贈られる大賞をみごと受賞しました！

水辺愛護会・代表の田中さんは、「地域の小学校と継続的につながり、地域の環境保全の取組を次世代につないでいることが評価されたのでは」と喜んでいました。

菅田の丘小学校6年2組のみなさんは、総合学習での砂田川の研究をきっかけに、水辺愛護会との関係を深めています。1年間の研究を通して、砂田川の生態調査や清掃活動、動画や絵本の作成などに取組む中で、子どもたちは水辺愛護会の活動への想いを強くしたようです。

水辺愛護会と地域の小学校との交流は、平成24年に川の美化を啓発する絵看板（裏面・写真⑦）を子どもたちが作ったことから始まっています。

子どもたちも「砂田川は菅田の宝」と言い、きれいな川に誇りを持っています。



①



②

砂田川の良さをみんなに知ってもらいたいです。田中会長



⑥

子どもたちは川が好きです！川の研究成果は、校内で発表しました。菅田の丘小学校 矢島先生



③



⑦



④



⑤



⑧

- 写真①②③ 川で泳ぐ鯉のぼり
- 写真④ オカリナの演奏
- 写真⑤ 種だんごづくり
- 写真⑥ 菅田の丘小学校6年2組プロジェクト展示
- 写真⑦ 元・池上小学校の子どもたちが作った川の美化啓発の絵看板
- 写真⑧ 20年の歩みの展示

■ 砂田川の良さを知ってもらう「鯉のぼり祭り」

定期的な活動は、月1回の川の清掃と周辺の植え込みの剪定作業です。多くの人に川の良さを知ってもらうため、毎年5月には「鯉のぼり祭り」も開催しています。

今年は20年目の節目を迎えた水辺愛護会の大受賞を記念した特別企画展として、菅田の丘小学校6年2組のプロジェクトや水辺愛護会の20年の歩みの展示を設けました。

その他にも、恒例のゲームコーナーに加えて、体操や盆踊り、オカリナ演奏、種だんご作りなど、幅広い世代が楽しめる企画がたくさんあり、100匹ほどの鯉のぼりが青空に舞う中、来場した約300人の家族連れや地域住民の賑やかな笑い声が川沿いにあふれていました。

■ 継続は力なり！地域に引き継ぐ地域の財産

活動のモットーは“楽しむ・守る・つなぐ”です。5人の会員で始まった活動は今では24人に増え、自治会町内会、地域の小学校や施設、企業などの協力を得ながら、着実に活動の幅が広がっています。

「2003年に活動を始めた頃は、川の中や周辺には粗大ゴミが捨てられていましたが、活動を続けるにつれてゴミが減ってきました。継続こそ力ですね。今では子どもが遊べるほどきれいな川になっています」と田中会長は話します。

地道に地域の自然環境を守る活動を続けている水辺愛護会。「身近に川がある環境に関心を持ち、これを守ろうという気持ちは、子どもの頃から育まれるものだと思います。小学生の時から川に関わりはじめ、高校生になり会員として活動に参加する人も出てきました。『美しい自然環境は地域の財産』と考える人の輪が広がるように、これからも活動を続けていきます」と、地域住民や次世代の子どもたちに渡すバトンに力を込めていました。

砂田川水辺愛護会の概要

場所	砂田川（下村橋～道慶橋）周辺
活動日	毎月第1日曜日午前中（2時間程度）
内容	川の清掃、草花の植え替えなどの手入れ
問合せ	砂田川水辺愛護会 電話・Fax：：045-471-9080

